

4月号

愛知県同胞援護会だより

第417号

令和5年4月1日発行



春緑苑「ユニットの風景」

目次

特集：中期計画策定、研修報告	P.2
特集：ひな祭り	P.3
春緑苑	P.4
第2春緑苑	P.5
とよた苑・東山デイサービス	P.6
第2とよた苑・保見の里	P.7

大府の郷・若草苑	P.8
春日苑・ワーカー鷹来	P.9
サンホーム豊田・さくら保育園・さくら第2保育園	P.10
支えていただいた方々	P.11
特集：〇〇ってどんなところ？	P.12

中期事業計画(2023-2025年度)策定

2018年に策定した中長期計画は、2045年度までの高齢者等の人口推計や介護需要予測といった長期的な指標を参考に、2022年度までの5か年の取組みをまとめ、実行してきました。次期計画については、昨今の社会情勢や制度改正に柔軟に対応するため、3か年を計画期間とし、下記に掲げる6つの目標を重点取組事項として、事業運営に取り組んでまいります。

法人基本理念

利用者の立場に立った良質な福祉サービスを提供するとともに、地域住民との交流・連携を図り、開かれた法人運営に努める。

事業運営方針

サービス体制の充実を図り、利用者満足度の向上に努める。

事業運営目標

- ①ICTを活用し、業務の改善・効率化を進める。
- ②職員のモチベーションを高めるとともに、専門知識・技能の向上を図る。
- ③専門学校生や外国人介護士の確保に努め、適正な人員配置を進める。
- ④施設設備の計画的な改修・更新を進める。
- ⑤地域との交流事業や地域貢献事業を積極的に進める。
- ⑥事業所間の連携を強化するとともに、新たな事業について検討を進め、経営の安定化を図る。

新卒採用者入職前研修

■新卒採用者入職前研修

3月13日(月)から17日(金)にかけて、「令和5年度新卒採用者入職前研修」を実施しました。

令和5年度新卒採用者19名を対象に、法人の成り立ちや運営している事業の概要に加え、外部講師「株式会社セイレーン」の菱田さつき氏をお招きして、「コミュニケーション、接遇マナー」などを学びました。

また、先輩職員が講師となり、実際の業務について実技を交えながら研修を行いました。



中途採用者研修

■中途採用者研修

2月28日(火)、「令和4年度中途採用者研修」を実施しました。

令和4年度下期に入職した中途採用者11名が参加し、外部講師「天晴れ介護サービス総合教育研究所株式会社」の榊原宏昌氏をお招きして、「福祉の仕事とコミュニケーションについて」などを学びました。





ひな祭り

3月3日(金)は「ひな祭り」。施設ではひな人形を飾り、おこしものやひな人形の飾り作りなどを行って「桃の節句」をお祝いしました。

春緑苑



「おいしそうなパンケーキでしょ!」

第2春緑苑



「ひな人形と記念撮影!」

とよた苑



「女の子のお祭りですね!」

第2とよた苑



「生花も飾ってピース」

保見の里



「今日はひな祭り!」

大府の郷



「おひな様とお内裏様になっちゃった」

春日苑



「かわいいひな人形でしょ～」

サンホーム豊田



「衣装がばっちり決まっています!」

さくら保育園



「とっても上手だね!」

さくら第2保育園



「大きなひな壇飾り!」



春緑苑

特別養護老人ホーム

みんな大好き！うなぎ

2月23日（木）、「うなぎ祭り」を開催しました。

炭火の香りが立ち込める中、うなぎが焼ける様子を見に来た利用者さんは、「立派なうなぎ！」「もうこの香りでご飯が食べられる！」と大興奮。

焼き上がったうなぎは、お重風の容器によそい、うなぎのようにして召し上がっていただきました。

「うなぎ重ね！うれしいわぁ」、「家にいたときはよくお店に食べに行っていたなあ。やっぱりうなぎはおいしいね」と、大変喜んでおられました。



う〜ん、とってもおいしそう♪

デイサービス

新しく詩吟教室が始まりました！

緩和型フロアでは、2月から新たに施設長の「浅井臣岳」による「詩吟教室」が始まりました。

詩吟に触れるのは初めてという方もおられ、詩吟の言葉の意味や読み方等の解説から興味津々で取り組まれていました。吟じていくうちにみなさんの声量も増し、部屋中に声が響き渡るほどでした。

ご自宅で一人暮らしをされている方も多く、日頃お腹の底から声を出す機会も減っていたため、「思いっきり声を出すことが気持ち良かった」と大好評でした。



大きな声を出すことは大切です

ケアハウス

栄養教室＆手作りおやつ

2月16日（木）、中部大学で管理栄養学科を専攻している実習生の訪問がありました。

実習生のみなさんによる「栄養教室」を開催し、栄養に関する豆知識を利用者さんは真剣な表情で聞いておられました。

栄養教室の後は、実習生のみなさんが手作りのフルーツサンドをふるまってくれました。いちご、みかん、バナナ、キウイ、あんこの5種類のフルーツサンドの中から、好きなものを3種類選んでいただくと、「どれもおいしそうで選ぶのが難しい」と悩まれながらも、おいしいフルーツサンドを堪能していました。



お味はいかがですか？

おいしそうな
フルーツ サンド♪



福祉用具

衣料品の取扱いを始めました

昨年の12月より、高齢者向け衣料の取扱いを始めました。

少し身体の不自由な方や、介護を必要とされる方に安心して身に着けていただけるような、素材と品質にこだわった衣類となっており、ます。「介護をする方にもされる方にも安心と優しさを」をコンセプトに、着脱しやすく着心地が良い商品を取り揃えています。

室内用から外出用まで様々なシーンで着ていただけるものや、下着、靴下、寝具にタオルなども取り扱っています。

買い物に行きたいけど行けない、感染症が心配で人込みは避けたい、そんな時にはぜひご利用ください。「いつまでもおしゃれでいたい」そんなあなたに、心ときめくお洋服をお届けします。



第2春緑苑

特別養護老人ホーム

お寿司の出前を取りました

2月17日（金）、昼食にお寿司の出前を召し上がっていただきました。利用者さんにチラシの中から食べたいメニューを選んでいただくと、定番の寿司ネタからネギトロ丼、うな重など、思い思いの品を注文されていました。

お寿司が届くと、「今日はごちそうだー」とおいしそうに召し上がり、とても喜んでおられました。

なかなか外出して食事をするのが難しい状況が続いていますが、良い気分転換になったようです。



やったーお寿司だ！

ショートステイ

懐かしの駄菓子屋さん

2月23日（木）、「駄菓子屋さんレクリエーション」を行いました。

スナック菓子やラムネなどの昔懐かしい駄菓子やラムネを並べ、ホットプレートでたませんを作りました。利用者さんには、引換券を使って好きな駄菓子を選んでいただきました。

どのお菓子も人気でしたが、中でもたませんは大人気で、ほとんどの利用者さんが選ばれており、その場ですぐに食べてしまっていて、「おかわりが欲しい」と言われる方もいらっしゃいました。

みなさん童心に返った気分で、子供の頃の話などで楽しんでおられました。



お馴染みの駄菓子がいっぱい♪

デイサービス

チョコの季節になりました

2月14日（火）、「ガトーショコラ」作りを行いました。

今回はなんと炊飯器を使っての調理です。作る工程もとても簡単で、材料を混ぜ合わせて炊飯器に入れ、スイッチをオンにするだけで出来上がります。

待っている間、炊飯器から甘い香りが漂い、「おいしくできるといいね」、「早く食べたいね」と、出来栄への期待も膨らみました。

完成したガトーショコラを召し上がっていただくと、「おいしいね！こんな簡単にケーキができるんだね」とみなさんうれしそうにおっしゃっていました。



職員随想

ヘルパーステーション 井上美和

健康のために運動を

ここ2〜3年、体を動かすことを始めました。私が行っている運動を紹介したいと思います。

①卓球

中学時代にやっていたのですが、久しぶりの再開です。最初はおもしろいくらい上達している感じがしましたが、最近はスランプ気味です。

②登山

弥勒山には毎週登っています。が、一向にペースが上がりませんが、一向にペースが上がっていません。一切運動をしていない娘が軽々と登っているのを見て、年齢を痛感しています。

③ジョギング

ウォーキングから始めてやっと5km走れるようになりました。今後、健康と体力維持のため、無理のない範囲で続けていきたいです。



とよた苑

特別養護老人ホーム

今日の運勢

利用者のNさんは、明るく元気な方で、いつも笑顔で周りの人を元気にしてくれます。

Nさんは毎日、運勢占いの本で自分の運勢をチェックし、その日の運勢に応じて一日の過ごし方や気持ちを整えています。さらに、ご自分だけでなく、職員の運勢も占い、気にかけてくださいます。

この習慣は母から教わったそう、自分自身の気持ちを前向きに保ち、日々楽しく過ごしながら、周りの人たちにも元気を与えるためのヒントが得られるとのことでした。Nさんの明るい笑顔や前向きな姿勢に、職員も励まされています。



今日の運勢を調べるよ♪

デイサービス

バレンタインマン登場!!

2月14日は「バレンタインデー」ということで、14日（火）と15日（水）の2日間、赤い衣装をまとった「バレンタインマン」が登場しました。

サングラスと帽子を被った謎の姿に、「えー誰？誰？」と、みなさん笑いながら職員を当てようとすることも当てられず、謎のバレンタインマンとの「愛のキャッチボールゲーム」が始まりました。

利用者さんが飛ばしたボールをバレンタインマンがキャッチ。みなさん息ぴったりで、ボールが籠に入る度に歓声と拍手が起きてたいへん盛り上がりしていました。

ゲームの後はバレンタインマンとの記念撮影を行い、最後まで正体は謎のまま、バレンタインマンは去っていきました。



また来年お会いしましょう!

ケアハウス

新企画!! 中華まんフェア

2月10日（金）、初めての試みとして、寒い時期にみんなが熱々の中華まんを食べるイベントを行いました。

肉まん、あんまん、カレーまん、ピザまんの4種類の中から2つを選ぶ選択制で、みなさん「どれにしようか迷うね」と、悩みながらもうれしそうに選んでおられました。

中華まんと一緒に、畑で収穫した大根の薬膳風スープとサラダ、手作りみかんジュースもお出しすると、「おいしいー」と大好評で、たくさんの方がかわりをされていました。手作りの温かみと蒸したての中華まん、心も体もぽかぽかになり、新企画は大成功でした。



蒸したてで
おいしそう!

いったっきまーす!



東山デイサービス

2人の心は急接近!?

2月14日（火）は「バレンタインデー」ということで、「2人の心は急接近ゲーム」を行いました。

唇がチャームポイントの人形をテーブルの両側から滑らせて、相手の人形の唇にキスを狙うゲームです。息の合うカップルはぴったりと人形が近づきますが、なかには「キスするんだからね!」と意気込み過ぎて、勢い余って人形がひっくり返ってしまふ場面も。急接近できずに、思わず机に顔を伏せてしまふ利用者さんもうらっしゃいました。

ベストカップルは、3cmまで接近することができ、ゲーム内の人形のように、みなさんの心も急接近することができました。



おお!
いい感じです♪

第2とよた苑

特別養護老人ホーム

イタリアンでボーノ！

利用者さんから、「たまにはイタリアンが食べたいね」と要望があったため、ナポリタンやピザなどのイタリア料理を召し上がっていただきました。

調理中は、フロアにソースの良い香りが漂い、「良い匂いがあるね」、「早く食べたいね」とみなさんホットプレート周りに集まって、完成が待ちきれない様子でした。

出来立てのイタリアンを召し上がっていただいた後は、デザートにチーズケーキとパンナコッタをご用意し、「さっぱりしていておいしいね」、「もうこれ以上は食べられないよ」と、みなさん終始笑顔で完食されていました。



ミニピザを焼きました♪



たまにはイタリアンもいいねえ～

デイサービス

第2回川柳大会

昨年に引き続き、「第2回川柳大会を開催しました。

第1回の川柳大会が好評で、大勢の利用者さんから「次はいつやるの？」と、開催を希望される声が上がっていたため、今回の開催となりました。

「なかなか句が浮かばないなあ」と隣同士で相談したり、「自宅考えてきたよ」と声をかけてくださる方もいたり、みなさん楽しんで参加してくださっています。

今回の川柳大会は、利用者さんが作品応募者兼審査員として、掲示したそれぞれの作品を評価してもらう予定です。次回の広報誌で、入賞作品を発表したいと考えています。



う～ん、どんな句にしようかな

ヘルパー

介護を手伝ってくれる物

ヘルパーとしてサービスに入らせていただく、ご自宅に珍しい便利な道具をお持ちになっている方がたくさんいます。今回はその一部をご紹介します。

まずは、「会話を文字にしてくれるタブレット」です。こちらは耳の悪い利用者さんが使用しておられました。このタブレットを見せながら話すと、話した言葉を大きな文字にして表示してくれます。少しの時差があるのと、時々漢字が間違っていることはありますが、そこはご愛敬。会話がスムーズにできるので便利です。

次に、「大型ロボット」です。頭をなでるとかわいい声で鳴き、機嫌が良いと音楽をかけて踊ってくれます。自分で家の中を歩き回り、疲れると自分で充電器に戻ります。日中一人で過ごしている利用者さんのためにご家族が購入されたそうで、とても可愛い姿に癒されますし、家の中がにぎやかになります。

他にも、介護を手伝ってくれる物はたくさんあり、私たちも知らない物を利用者さんが使われているので、いろいろと教えていただいて、他の方に紹介させていただくこともあります。便利な道具をお使いになっている方がおられましたら、ぜひヘルパーに教えてください。

保見の里

カラフルなおこしもの

3月3日（金）の「桃の節句」に、おやつクラブで「おこしもの作り」を行いました。

おこしものは、愛知県で桃の節句に食べられる郷土菓子です。赤や緑、黄色に色付けして練り上げた米粉を、魚や花などの木型に押し込み、蒸し器で蒸したら出来上がりです。

みなさん童心に返った気持ちで手先を動かし、「うまくいくかな」、「きれいにできるといいけど」と心配しながらも、楽しそうに作業に取り組んでおられました。



きれいにできたよ～♪



大府の郷

特別養護老人ホーム

折り紙付きの楽しさ！

利用者さんは、日常生活の中で様々な余暇活動を楽しまれています。その中の一つに「折り紙」があります。

折り紙で作品を完成するには集中が必要で、指先を使った細かい作業を行うため、前頭葉が刺激され、脳の活性化につながるそうです。

「楽しくて、集中してしまうから時間が足りないわ。その楽しさ、折り紙付き！」と、毎日のように楽しまれる利用者さんもいらっしゃいます。職員と一緒に折り紙に挑戦してうまくできないときは、「こうやって折るときれいに折り目がつくよ」と、丁寧に教えてくださいます。



作品によって難易度も様々！

デイサービス

みんなで野菜作り

ある男性利用者さんの「病気を機に趣味の畑をやめたんだよね。またやりたいんだだけだね」という話がきっかけで、敷地内の畑を活用した野菜作りを始めました。

10月から荒れ果てた畑の整備を始め、晩生のたまねぎを植えることができました。職員は、慣れない作業ですぐにダウンしてしまいましたが、協力してくださった利用者さんは、「まだまだ平気」と涼しい顔。慣れた様子で作業を続けておられました。みんなで育てた野菜を一緒に調理して食べることを目標に、次に植える野菜を利用者さんとともに考えています。



おいしい野菜ができるといいですね♪

居宅介護支援事業所

写真を撮りたい

Aさんは、写真を撮ることが趣味でしたが、脳梗塞を患ってからはベッドで横になる日が多くなっていました。

Aさんのお誕生日に、外出するきっかけになればと、ご家族が旅行を計画しました。ケアマネジャーとして、もう一度旅行先で写真が撮れるように、通所リハビリテーションを利用する提案をさせていただきました。力の入らない手先を中心に作業療法士によるリハビリを行い、それから半年、安定してカメラを持つことやシャッターを押すことができるようになりました。

後日、Aさんから「家族旅行に行ってきたよ」と報告を受けました。Aさんが見せてくださった写真には、きれいな湖が写っており、とてもうれしい気持ちになりました。



若草苑

非常食を作ってみよう

2月21日（火）、災害時に備えて利用者さんに非常食を作っていたいただきました。

作り方は

- ① 開封する。
- ② 袋の中からスプーンと脱酸素剤を取り出す。
- ③ 水かお湯を入れる。
- ④ 以上で完成です。

簡単に作れるのかと思いきや、意外にスムーズにできず、苦勞されている方もおられました。一人ひとり丁寧に説明し、作っていたいただきました。

今回、非常食作りの訓練を行ったことで、いろいろなことが発見でき、今後の訓練方法や非常食の選定にとっても参考になりました。災害はいつ来るかわからないので、日々備えていきます。



まぜまぜ・・・

春日苑

お鍋でぽっかぽか

2月15日（水）の昼食に、寒いこの時期にはうれしいお鍋をみんなでいただきました。

味付けは、みそのコクが食欲をそそる「みそ鍋」と、キムチのピリ辛風味が癖になる「キムチ鍋」の2種類をご用意しました。

味の染みた具材を目の前にと、みなさん箸が止まらないようで、何度もおかわりをされていました。シメのラーメンと雑炊もお腹いっぱいになり、とても満足そうな笑顔を浮かべておられました。熱々のお鍋で、心も体もぽっかぽかに温まることができました。



う〜む、うまい！



色彩豊かな似顔絵たち

利用者のーさんは、絵を描くことが大好きで、ーさんのお部屋に入るとまず目に飛び込んでくるのは、壁一面に貼られた色彩豊かなたーさんの似顔絵たちです。

描かれているのは、ーさんが大好きな中日ドラゴンズの選手や、サッカーの日本代表選手、そして私たち職員です。どの作品も一人ひとりの個性を上手く捉えた似顔絵で、どことなく巨匠「アメデオ・モディリアーニ」の作風を思わせる力作ぞろいです。

ーさん、これからも素敵な似顔絵を職員一同楽しみにしていますね。



似顔絵がいっぱい！

障がい者生活支援センター

医療的ケアガイドブック

令和3年度に「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律（ケア児法）」が施行され、春日井市ではその周知啓発のため、ガイドブックを発行することとなりました。当センターの医療的ケア児等コーディネーターも、このガイドブックの作成に参加し、発行の準備を進めて参りました。

この冊子は、医療的ケアを必要とする方の出生からライフステージに合わせて、困りごとや課題解決のヒントになるような内容になっています。具体的な事例を引用しながら、福祉・医療等のサービス内容や利用方法の紹介、各種手当や医療費補助等の経済的な支援制度、災害等の緊急時への備え等についての情報をまとめています。詳細は、春日井市役所障がい福祉課の窓口、またはホームページをご確認ください。



春日苑障がい者生活支援センター
(0568) 88-7637
E-mail: kasugasien@douen.or.jp
担当 水野・正木・美和・池戸・長尾

ワーカー鷹来 たかぎ

おいしいパンを届けます♪

ワーカー鷹来の朝は、利用者さんと職員のパン作りから始まります。利用者さんごとに「成形する」、「トッピングする」、「焼く」など、作業を分担して一つひとつのパンを作っています。みなさんパンが大好きなので、パンが焼き上がると「おー！おいそう」と声が上がります。とてもうれしそうなお顔をされます。

出来上がったパンは袋に入れ、値札貼りもみんなで行います。そうして完成したパンは、春日井市役所や市民病院に販売に行ったり、春日井小牧看護専門学校や春日台特別支援学校に配達を行っています。

これからもみなさんにおいしいパンをお届けするように、パン作りに励んでいきます。



真心込めて作っています♪

サンホーム豊田

上手にあがったよ！

良く晴れた過ごしやすい気候の日、程よく風が吹いていたので、「風あげに挑戦しました。」

風が上手にあがると、利用者さんは「見て！すごく高くまであがった！」とうれしそうな表情で職員に教えに来てくれました。空高くあがっている風を見上げながら、「そのまま飛んでいっちゃいそうだね」と話す方もおられました。

和気あいあいとした雰囲気の中で、ほっこりとした一日を過ごすことができました。



風あげ 楽しいな♪

ふんわりチョコパン

料理教室で、「チョコ蒸しパン」作りを行いました。

まずは、紙コップに入れた一人分の材料を混ぜていきます。丁寧に混ぜる方や、適当なところで終了する方など様々で、みなさんの個性が出ていました。

材料が混ざったら、今度はビニール袋に入れて粉と一緒にみ込みます。「この位かな？」「ちよっと見て」と、みなさん丁寧に作業され、出来上がった生地を慎重に型に流し込んでいきました。

最後は蒸す作業です。ドキドキしながら待つと、チョコチップがのったかわいらしい蒸しパンが完成し、「うまくできた！」「よかった」と安堵と喜びの声があがっていました。



チョコの魅惑的な香り！

さくら保育園

仲良く手をつないで

2月17日(金)、1歳児の園児が「ふれあい遊び」を行いました。

子供たちの一番のお気に入りには「ポートこぎ」です。友達と手をつなぎ、「オーエス、オーエス」とポートをこぐ真似をして楽しめます。初めは2人から始めますが、人数を増やして次第に輪が大きくなると、手を大きく揺らしたり、体を前後に揺らして、保育士の「大きい波が来たよー」というかけ声で、「ギャー！」とみんな倒れます。

遊び終わっても「もう1回！もう1回！」と、アンコールの声が上がるほど、みんなポートこぎの遊びが楽しかったようです。

友達同士で触れ合ったり、一緒に体を動かす楽しさを、遊びの中から学んでいます。



手をつないでゆ〜らゆら♪

さくら第2保育園

給食大好き！

午前中の戸外遊びの時間、ふんわりと漂ってくるおいしそうな匂いに、子供たちは「今日の給食何かな」と、お昼の時間を心待ちにしています。

遊びの時間が終わり、手洗いを済ませて、ふきんを敷いたら準備は万端。運ばれてきた給食のメニューを見てみんな大盛り上がりです。この日のメニューはひじき入りハンバーグ、野菜スープ、コッペパン、伊予柑でした。

子供たちは大きな口でもりもりと食べ、「おいしい！おかわりする」「野菜も食べられるよ」と、うれしそうな表情で話してくれました。

みんなで一緒においしいごはんを食べる給食の時間は、子供たちにとって保育園での大好きな時間のひとつです。



いっぱい食べて大きくなってね

支えていただいた方々

(敬称略 順不同)

春緑苑

【特養】

寄付金

- 山本浦子
- 渡辺由加
- 立岡紀子
- ボランティア
- 山本浦子
- 渡辺由加
- 武内喜代子
- 塚田美智子

第2春緑苑

【特養】

寄付金

- 宮島芳枝

春日苑

寄付金

- 水谷比奈子

ワーカー鷹来

ボランティア

- 立山哲男
- 風間公一
- 安藤八栄美
- 小平嘉津子
- 島津たつ子

さくら保育園

寄付物品

- 山口彩加
- 名取文香

保見の里

【特養】

ボランティア

- 藤井玲子
- 市川貴代美
- 毛受秀子
- 中條ひとみ
- 中條厚子
- 荒川さつき

若草苑

寄付物品

- 中川保陰
- ボランティア
- 麦の会

サンホーム豊田

寄付物品

- 高木禎宜
- 栗田強志
- 池田知亜紀
- 磯谷朋美
- ボランティア
- スイートポテト
- 第二ひまわり

第2とよた苑

【特養】

ボランティア

- 藤井玲子
- 中條ひとみ
- 中條厚子
- 毛受秀子
- 増田澄江
- 市川貴代美



新人職員紹介

3月1日付

①職種 ②趣味・特技 ③自己PR



特別養護
老人ホーム
春緑苑

中島基博

- ①介護職員
- ②車(特に4WDのオフロード車)が好き
- ③1日1つ何か生成できるようにがんばります。



養護
老人ホーム
若草苑

山根英揮

- ①介護職員
- ②旅、映画
- ③未熟者ですが、何卒よろしくお願いします。

特定技能

3月13日付・3月20日付

①職種 ②趣味・特技 ③自己PR



とよた苑

フェニア バラレムバン

- ①介護職員
- ②音楽を聴くこと ギターを弾くこと
- ③私はインドネシアから来ました。夢は日本で働くことです。日本語を頑張って勉強します。よろしくお願いします。



第2とよた苑

ゴクラス フィニアパンジャイトン

- ①介護職員
- ②漫画を読んだり、アニメを見ること
- ③インドネシアから来ました。日本で仕事をしたいので頑張ります。日本で働くのは私の夢です。よろしくお願いします。



特別養護
老人ホーム春緑苑

グエン ティトゥーチャン

- ①介護職員
- ②ジョギング
- ③料理を作ることが好きです。よろしくお願いします。



〇〇ってどんなところ？



いろいろと種類があってわかりにくい介護保険サービス。この特集では、サービスを利用してない方にもわかりやすく、「介護のこと」についてお伝えしていきます。
第1回は「特別養護老人ホーム」についてです。

■特別養護老人ホーム(特養)とは

常時介護を必要とし、在宅での生活が困難な高齢の方に対し、入浴や排せつ、食事などの介護やその他の日常生活の世話、機能訓練等のサービスを提供するサービスです。

要介護3以上の認定を受けた方が対象となります。(特例基準に該当する方に限り、要介護1・2の認定を受けた方も入居できます。)

入所施設の中でも、特養は「公的施設」であり、国や地方公共団体、社会福祉法人などが運営主体となっています。

■入居の流れ

施設によって違いはありますが、入居までの一般的な流れは以下ようになります。

①施設に問い合わせ

入居を希望する施設に電話やメール、もしくは直接ご来苑ください。窓口となる相談員が、入居の際に必要な書類をお渡しします。施設見学をご希望の場合もまずは施設にお問い合わせください。

②書類の提出

入居申込書などの入居に必要な書類を提出し、お申し込みください。

③面談、入所判定会議

面談を行い、ご本人、ご家族の状況などを確認させていただきます。面談結果をもとに、多職種の職員で入所の必要性などを協議します。

④入居

評価基準をもとに、入居を待機されている方の中から優先順位等を判断し、居室に空きができ次第、必要性の高い方から入居となります。

■施設での生活

愛知県同胞援護会の運営する特養を例に、施設での生活をご紹介します。

居 室

ユニット型の特養では、専用の洗面化粧台とトイレを完備した個室をご用意しています。リビングを囲むように居室が配置されており、顔馴染みの職員や利用者さんと一緒に家庭的な環境で過ごすことができます。従来型の施設では、2人部屋、4人部屋などの多床室をご用意しています。

入 浴

一人ひとりの身体の状態に合わせた方法で入浴します。起き上がることができない方でも、機械浴槽を利用した入浴が可能です。

食 事

管理栄養士が、栄養バランスや嗜好を考慮した食事を提供します。季節を感じる行事食やイベント食など、施設ごとに様々な工夫を行っています。身体状態に合わせた食べやすい食事の形態で提供します。

リハビリ

機能訓練指導員が、身体機能の維持向上のための訓練を行います。

レクリエーション

季節ごとの行事やクラブ活動、外出のイベント、日々のレクリエーションなど、生活を有意義に過ごせる工夫を行っています。



■まとめ 今回は、「特別養護老人ホーム」についてご紹介しました。次回は「在宅サービス」についてご紹介させていただきます。

職員エッセイ 第1回

法人本部 事務員

山内真弓

早いものでもう4月。桜も咲き始め、外はポカポカと春の陽気です。昔は春になるとどこかへ出掛けたいようなワクワクする気持ちでいっぱいだったのですが、花粉症になってからは、ワクワク半分、辛さ半分の複雑な気分になります。

そんな4月といえば、会社には新入社員が入ってくる時期ですね。入ったばかりの頃のことでも思い出すが、他社に送付していた郵便封筒のことです。上司に「この封筒郵送しておいて、『重要書類在中』って書いてね。」と言われた私は、何を思ったのか『重要書類在住』と赤字でデカデカと書いて郵送していました。指摘されるまでしばらくは間違いに気付かず何通か送ってしまっており、受け取った方は何ともいえない気持ちだったことでしょう。

新入社員に間違いは付き物。みなさんも優しい目で見守ってあげてください。



社会福祉法人
恩 賜 財 団

愛知県同胞援護会



ホームページでは
スタッフ日誌を更新中です！

法人本部 〒487-0031 愛知県春日井市廻間町703-1
TEL:0568-88-8302 FAX:0568-88-0306
E-mailアドレス:info@douen.or.jp HPアドレス:https://douen.or.jp